

平成22年 日本船舶海洋工学会 春季講演会 プログラム

7日 9:00	402(4F) 第1会場	403(4F) 第2会場	406(4F) 第3会場	407(4F) 第4会場	研修室(4F) 第5会場	401(4F) 第6会場	306(3F) 第7会場	7日 9:00
10:00	日本船舶海洋工学会 総会 (5階 小ホール)							10:00
11:00	昼休み							11:00
12:00	昼休み							12:00
7日 13:00	402(4F) 第1会場	403(4F) 第2会場	406(4F) 第3会場	407(4F) 第4会場	研修室(4F) 第5会場	401(4F) 第6会場	306(3F) 第7会場	7日 13:00
13:00	⑦東アジアの物流ネットワークを考える	1-1-11 アジア域内の海上輸送効率化による環境負荷低減について ○間島隆博, 加納敏幸	1-2-11 船体の短期海象応答の独立成分分析 ○真浦宗彦	1-3-11 Freak Waveのメカニズムの解明と回避法提案の試み ○木下健 富田宏, 早稲田卓爾, 田村仁, 林昌憲, 川村隆文, 袴方和夫	1-4-11 CFDを活用した操縦流体力推定の試み ○木村安宏, 小林英一, 田原裕介, 越村俊一	1-5-11 高強度軽量セラミクス耐圧容器の開発 ○浅川賢一, 百留忠洋, 伊藤誠	1-6-11 コンテナ船の大型化に伴う上甲板構造部材の積厚・高強度化と構造安全性 ○廣田一博, 船津裕二	1-7-11 Why the Architectural Approach to Preliminary Ship Design should be Adopted ○David Andrews
		1-1-12 東アジアコンテナ海運 邦船社の視点 ○合田浩之	1-2-12 オンボードデータを用いた統計的性能推定手法に関する研究—効果的なオンボード計測への利用— ○古池健太, 真浦宗彦	1-3-12 非線形波動理論と流体・光学フリーク波モデル ○富田宏, 水谷由宏	1-4-12 Generalised Mathematical Model for Ship Manoeuvrability Considering Shallow Water Effect ○Osman Md. Amin, Kazuhiko Hasegawa	1-5-12 海中機器用耐圧容器の軽量化に対する取り組み ○百留忠洋, 吉田弘, 石橋正二郎, 青木太郎, 太田俊昭, 三原徹治, 園田佳巨, 佐島隆生, 玉井宏樹, 青木康祐, 斑目広和	1-6-12 積厚鋼板を採用した大型コンテナ船の構造安全対策—大型コンテナ船の積厚鋼板溶接継手部の脆性破壊防止について— ○角洋一, 北村政, 豊田昌信, 松本俊之	1-7-12 Risk-Based Tanker Design ○Apostolos Papanikolaou
		1-1-13 東アジア物流ネットワークシステムイノベーションに関する一考察 ○末岡英利	1-2-13 船体運動時系列の監視と分類について ○大津皓平, 北川源四郎	1-3-13 海難事故とフリーク波 ○早稲田卓爾	1-4-13 横傾斜が操縦性に及ぼす影響 ○芳村康男	1-5-13 フリッパー式クロウ型ROVの走行特性に関する実験的研究 井上朝哉, 〇塩澤拓哉, 高木健, 津久井慎吾, 新船貴	1-6-13 積厚鋼板溶接継手部の内在欠陥の疲労き裂成長と脆性破壊発生限界長さについて ○後藤浩二, 豊点雅宏, 角洋一, 北村政, 松本俊之, 豊田 昌信	1-7-13 Design of the Side Hull Position for a Trimaran Based on Numerical Prediction ○Sheming Fan, Zhimei Lu, Hongmei Chen
		1-1-14 海上輸送システムにおける意思決定の確率論的評価—イベントツリー自動生成への取り組み ○松倉洋史, 角田浩平, 大和裕幸	1-2-14 AR法で推定したスペクトルの位相情報復元に関する研究 ○寺田大介	1-3-14 波浪スペクトルの狭帯域メカニズム—第58巻和丸事故解析— ○田村仁, 早稲田卓爾, 宮澤泰正	1-4-14 旋回漁船転覆事故の実験的考察 芳村康男, 小森裕介	1-5-14 広角視野を提供する海中探査用ビジョンシステム ○石橋正二郎	1-6-14 積厚鋼板溶接継手部の超音波探傷による欠陥寸法測定精度 吉川孝男, 浅田拓哉, 中山伸, 〇平澤英幸, 西山五郎	1-7-14 Research on Slushing and Ship Motions Interaction of a LNG Carrier in Partial Filling ○Xin Wang, Makoto Arai
		1-1-15 貨物時間価値の分布を考慮したマルチエージェントシミュレーションによる東アジア物流ネットワークの構築 ○秋元博路, 滝沢尚士	1-2-15 うねりと風波が併存する海域における短期応答予測 ○三宅成司郎, 内藤林	1-3-15 Freak waveの発生と気象条件の関係について ○森信人	1-4-15 3次元MPS法による岸壁近傍に係留された船舶の波中挙動予測に関する研究(その2)—水櫃実験との比較— ○増田光弘, 増田光一, 尾崎知樹, 前田久明	1-5-15 紫外線放射を用いた高解像度梁変位計測器の開発 新井勲, 〇西山太一, 大塚耕司, 中谷直樹	1-6-15 積厚鋼板の脆性電裂アレスト設計について 矢島浩, 梶原直二, 吉成仁志, 〇山口政弥, 廣田一博, 豊田昌信, 清末孝昭, 船津裕二, 半田恒久, 川畑友弥	1-7-15 Development of Accuracy Measurement System for Shipbuilding Blocks Okazuo Hielata, Hiroyuki Yamato, Masakazu Eronoto, Kosuke Takahashi
		1-1-16 日中韓の港湾間における国際海上コンテナ貨物量の推計 ○小坂浩之, 加納敏幸	1-2-16 ウェザール—チン運動型の最適操船制御システムについて ○齋藤泰夫, 長谷成子, 浜松正典, 森浩昭, 尾尾由美	1-3-16 巨大波発見のためのGPS波浪観測 新地政人, 〇早稲田卓爾, 河合義美, 市川洋, 田村仁, 宮澤泰正	1-4-16 地震津波による小型係留船舶の影響と安全性評価 伊井常泰, 弁田康佑, 〇小林英一, 越村俊一, 牧野秀成	1-5-16 海底熱水系における硫化水素の計測手法に関する検討 新井勲, 中谷直樹, 山崎哲生, 〇岩浅なつみ	1-6-16 シェルソリッド混合解析を用いた船体構造疲労強度解析の高精度化に関する研究 〇田中智行, 志賀祐介, 岡澤重信	1-7-16 FSA Application to Collision Accidents Between Fishing Vessels and Cargo Vessels Oyuka Tamura, Takeshi Shinoda
		1-1-17 国際RO-RO船の就航状況に関する分析 神波泰夫, 〇小野寺仁	1-2-17 波浪中船速低下推定の統計的手法について 山口悟, 和泉貴之, 〇新開明二	1-3-17 風波発達シミュレーションにおける小スケール波の影響評価 〇広部智之, 川村隆文	1-4-17 可溶船舶の減速運動中の流体力特性について 〇上野達雄, 塚田吉昭, 沢田博史	1-5-17 世界最深度11000m用天深度浮力材の開発 大澤弘敬, 〇村山洋, 津藤雄, 井上朝哉	1-6-17 ホイッピングによる高次振動が重畳した船体疲労評価に関する一考察(第2報) 川野始, 〇小川剛孝, 岡正義	1-7-17 Technical Review of Energy Efficient Concept Ships OMasato Nobuhara, Katsuhiko Mizuno, Hideyuki Ando
		1-1-18 Container Shipping Line Design Based on Dynamic Line-Demand Interaction. 〇Yang Zhongzhen, Chen Kang	1-2-18 Spectrum of Propeller Torque Fluctuation at Racing Condition in Waves 〇Oleksiy Bondarenko, Masashi Kashiwagi, Shigeru Naito	1-3-18 SARデータにおける受信システム雑音補正と海面観測 〇林 昌彦, 殊 康人, 吉田 毅郎	1-4-18 数学モデルを用いた地面効果翼船(WISE)の平水中滑走状態における運動特性の把握 〇天谷一朗, 平川嘉昭, 高山武彦, 上野智裕, 平山次清	1-5-18 Feasibility study on time-reversal communication in the deep ocean with a long cruising AUV 〇Takuya Shimura, Hiroshi Ochi, Yoshitaka Watanabe, Takehito Hattori	1-6-18 船体構造における超音波ビーニングを用いた疲労強度改善に関する研究 第1報 〇原 純哉, 下田 太一郎, 出口 貴則, 毛利 雅志, 福岡 哲二, 小汐 啓介, 加野 大地	1-7-18 Impacts of the CO2 emission regulations and robust verification system on the ship design 〇Shinichiro Otsubo
		1-1-19 船載風速計による相対風速の評価について—遠方航路における連続モニタリングデータの活用— 〇土岐直二, 大和邦昭, 北村敬	1-2-19 航行管理による巨大波回避支援手法の開発 ○袴方和夫	1-3-19 運行管理による巨大波回避支援手法の開発 ○袴方和夫	1-4-19 航行管理による巨大波回避支援手法の開発 ○袴方和夫	1-5-19 航行管理による巨大波回避支援手法の開発 ○袴方和夫	1-6-19 船体弾性振動の発生確率を考慮した疲労評価手法について 〇岡正義, 川野始, 小川剛孝	1-7-19 船体弾性振動の発生確率を考慮した疲労評価手法について 〇岡正義, 川野始, 小川剛孝
		1-1-20 船載風速計による相対風速の評価について—遠方航路における連続モニタリングデータの活用— ○土岐直二, 大和邦昭, 北村敬	1-2-20 噴水トリム変更による最適運航法の検討 ○深澤良平, 粉原直人, 辻本達, 佐々木紀幸, 藤田均, 庭瀬博徳	1-3-20 集中波の発達過程における非線形性について ○大綱得史, 沢田博史, 塚田吉昭, 上野達雄, 田口晴祐	1-4-20 海洋におけるフリーク波の発生確率に関する一考察 新開明二, 山口悟, 塚田敬也, 〇熊本直人	1-5-20 大洋の長期波浪出現確率における順序統計結合分布の利用について(続) 〇新開明二, 三井智夫, 山口悟	1-6-20 船体構造における超音波ビーニングを用いた疲労強度改善に関する研究 第2報 〇出口貴則, 毛利雅志, 下田 太一郎, 加野 大地, 小汐 啓介, 福岡 哲二	1-7-20 船体弾性振動の発生確率を考慮した疲労評価手法について 〇岡正義, 川野始, 小川剛孝
17:00	特別講演会 [セーリングの魅力とその技術、そして可能性] 西村一広氏, 藤取正徳氏, 金井亮浩氏 (5階 小ホール)							17:00
18:00	表彰式 (2階 瑞雲)							18:00
18:30	懇親会 (2階 瑞雲)							18:30
20:00	懇親会 (2階 瑞雲)							20:00

学名	402(4F)	403(4F)	406(4F)	407(4F)	研修室(4F)	401(4F)	306(3F)	学名
8日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	8日
9.20	2-1-2	2-2-2	2-3-2	2-4-2	2-5-2	2-6-2	2-7-2	9.20
	2-1-3	2-2-3	2-3-3	2-4-3	2-5-3	2-6-3	2-7-3	
	2-1-4	2-2-4	2-3-4	2-4-4	2-5-4	2-6-4	2-7-4	
	2-1-5	2-2-5	2-3-5	2-4-5	2-5-5	2-6-5	2-7-5	
	2-1-6	2-2-6	2-3-6	2-4-6	2-5-6	2-6-6	2-7-6	
	2-1-7	2-2-7	2-3-7	2-4-7	2-5-7	2-6-7	2-7-7	
	2-1-8	2-2-8	2-3-8	2-4-8	2-5-8	2-6-8	2-7-8	
	2-1-9	2-2-9	2-3-9	2-4-9	2-5-9	2-6-9	2-7-9	
	2-1-10	2-2-10	2-3-10	2-4-10	2-5-10	2-6-10	2-7-10	
	2-1-11	2-2-11	2-3-11	2-4-11	2-5-11	2-6-11	2-7-11	

星 休 み

学名	402(4F)	403(4F)	406(4F)	407(4F)	研修室(4F)	401(4F)	306(3F)	学名
8日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	8日

13.00	2-1-11	2-2-11	2-3-11	2-4-11	2-5-11	2-6-11	2-7-11	13.00
	2-1-12	2-2-12	2-3-12	2-4-12	2-5-12	2-6-12	2-7-12	
	2-1-13	2-2-13	2-3-13	2-4-13	2-5-13	2-6-13	2-7-13	
	2-1-14	2-2-14	2-3-14	2-4-14	2-5-14	2-6-14	2-7-14	
	2-1-15	2-2-15	2-3-15	2-4-15	2-5-15	2-6-15	2-7-15	
	2-1-16	2-2-16	2-3-16	2-4-16	2-5-16	2-6-16	2-7-16	
	2-1-17	2-2-17	2-3-17	2-4-17	2-5-17	2-6-17	2-7-17	
	2-1-18	2-2-18	2-3-18	2-4-18	2-5-18	2-6-18	2-7-18	
	2-1-19	2-2-19	2-3-19	2-4-19	2-5-19	2-6-19	2-7-19	
	2-1-20	2-2-20	2-3-20	2-4-20	2-5-20	2-6-20	2-7-20	

星 休 み

学名	402(4F)	403(4F)	406(4F)	407(4F)	研修室(4F)	401(4F)	306(3F)	学名
8日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	8日

15.00	2-1-18	2-2-18	2-3-18	2-4-18	2-5-18	2-6-18	2-7-18	15.00
	2-1-19	2-2-19	2-3-19	2-4-19	2-5-19	2-6-19	2-7-19	
	2-1-20	2-2-20	2-3-20	2-4-20	2-5-20	2-6-20	2-7-20	
	2-1-21	2-2-21	2-3-21	2-4-21	2-5-21	2-6-21	2-7-21	
	2-1-22	2-2-22	2-3-22	2-4-22	2-5-22	2-6-22	2-7-22	
	2-1-23	2-2-23	2-3-23	2-4-23	2-5-23	2-6-23	2-7-23	
	2-1-24	2-2-24	2-3-24	2-4-24	2-5-24	2-6-24	2-7-24	
	2-1-25	2-2-25	2-3-25	2-4-25	2-5-25	2-6-25	2-7-25	
	2-1-26	2-2-26	2-3-26	2-4-26	2-5-26	2-6-26	2-7-26	
	2-1-27	2-2-27	2-3-27	2-4-27	2-5-27	2-6-27	2-7-27	

星 休 み

学名	402(4F)	403(4F)	406(4F)	407(4F)	研修室(4F)	401(4F)	306(3F)	学名
8日	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	8日